

- ◆計測方法
 - ・50m29cm ~~および、150m~~の到達時間を計測。
 - ・光電管の高さは8インチタイヤを基準とし、地面から15cmに設置される。
 - ・スタート位置は光電管を設置したスタートラインから、2インチ(51mm)下がった位置に停止させる。
 - ・スタート時にそれ以上後方に戻ってスタートした場合、記録は無効。

- ◆競技方法
 - ・フリーアタック制
 - ①フリーアタックは0-50mを午前中に45分を3回行うものとする。午後より2回予定
午後より0-150mを45分、2回行うものとする。
 - ※但し、進行状況により時間の変更およびクラス分けを行う場合がある。
その場合、場内アナウンスおよび掲示板にて通知するものとする。
 - ②計測本数は0-50mを最大5本、0-150mを最大4本とする。以上とする!
 - ③上記②で記録した中からベストタイムを最終結果とする。
 - ④ライダーはフリーアタック内であれば任意に走行しタイムアタックすることができる。
※但し、フリーアタック終了5分前までに計測コースに並んでいること。

- ◆総合規則
 - ・モト・チャンプ SS1/32mile 規定に準ずる。
 - ・コース上およびピット&パドック内でのバーンナウトは禁止とする。
※但し、バーンナウト用の機材上でのバーンナウトは、オフィシャルが指示する場所でも可。
 - ・各クラスの歴代トップタイムを更新した車両は主催者またはモト・チャンプ編集部員に更新した旨を申告し、フリーアタック終了後の後車検を受けなければならない。申告なき場合は該当記録を無効とする。

- ◆装備
 - ・強度が確保されているフルフェイス型ヘルメット(シールドも必須)および革製のグローブの着用が全車に義務付けられる。オフロードタイプのヘルメットの場合、ゴーグルの着用が必須。
 - ・服装は喉部以外、肌の露出があってはならない。
 - ・全クラスにおいて、3秒台に入ったマシン全車は上下革ツナギ、革製グローブおよびブーツの着用が義務付けられる。基本的に1度でも3秒台を記録した車両は、以後の走行でもツナギを着用しなければならいこととする。

- ◆その他一般事項
 - ・ゼッケンシールはマシンもしくはヘルメットの左右に貼り付けし、係員に見えやすい位置に貼り付けること。
※2つ以上のクラスに出場する場合は、計測員にゼッケンを申告して下さい。
 - ・ゴミは各自でお持ち帰り下さい。
 - ・車両のトラブル等によりリタイヤする場合、必ずコントロールタワーまでその旨を申告すること。
 - ・主催者が危険と判断したライダーもしくは車両に関しては出走が認められない。
 - ・アルコールや薬物などの異常が認められた場合は出走不可とする。
 - ・安全なマシン製作と運転は参加者個々の責任となる。大会中の軽微なケガ、重大な死亡事故が起きたとしても主催者団体および、コース関係者に責任を追及できない。
 - ・全てのインタラント、ライダー、ピットクルー、およびその参加車両の音声、写真映像などの報道、放送、出版に関する権限を有し、この権限を第三者が使用することが許可できる。
 - ・参加者皆様の個人情報(プログラム、競技リザルト、アナウンスおよび救急、救護等、競技会運営に必要な業務ならびに競技結果の公表に関連する業務を行うために競技会運営上協力、提携機関、業務委託先等に必要な範囲で提供する場合があります。なお、人の生命、身体の保護のために開示の必要があり、ご本人の同意を得ることが困難である場合や、法令ならびに公的機関により個人情報の開示が求められた場合、その他法令に定めのある場合には、ご本人の同意なく第三者に開示・提供することがあります。
 - ・上記レギュレーションを1つでも満たしていない者については、大会主催者の判断により出走を許可されない。また、このことに関する抗議は一切認められない。